持続可能なインパクトを生み出そう

Ueno East Rotary Club since 1981.04.23

Rotary 上野東ロータリークラブ

週報

Weekly Report 2026-2027

2026-2027年度 上野東ロータリークラブ クラブスローガン 原点回帰 "back to the basics"

事務所
三重県伊賀市西明寺2756-104 ヒルホテルサンピア伊賀内
TEL 0595-24-4650　FAX 0595-24-4656

例　会
毎週木曜日 12:30　第3週例会 18:00 点鐘
ヒルホテルサンピア伊賀　TEL 0595-24-7000

□ 2117 No.46　■URL：http://www.ict.ne.jp/~u-eastrc/　■e-mail：u-eastrc@ict.ne.jp

本日の例会　第2128回　2026年9月24日(木)

開 会 点 鐘　12:30

ソ ン グ

出席報告・会長の時間・幹事報告・ニコニコボックスの報告

本日のプログラム『地域社会の経済発展月間』に因んで

閉 会 点 鐘　13:30

前回の例会　第2127回　2026年9月17日(木)

開会点鐘　18:00

ソング「四つのテスト・酒と泪と男と女」

9月の誕生月お祝い

出席報告・会長の時間・幹事報告・ニコニコボックスの報告

ロータリーの友の読みどころ・職業宣言

本日の行事　新会員卓話　夜間例会

閉会点鐘　19:00

9月誕生月お祝い



※9月3日、宮田会員のお誕生日ですが、
本日欠席ですので次週にお祝いをいたします。





出席報告　小林出席委員長

正会員数	39名
欠席免除者数	6名
欠席免除者以外の欠席者数	3名
出席率	90.91%
8月27日の修正出席率	93.55%



会長の時間　鈴木会長



早いもので9月も第3週目を迎えました。夜間例会としては4回目の例会です。吉田会員は2回目の例会で緊張しているかもしれませんが、今晩は大いに盛り上がりましょう。ぜひ早く皆さんと打ち解けてくださいね。
本日は、新会員卓話として西垣会員に卓話をいただきます。私も17年ほど前に新会員として卓話を経験しました。私は仕事でステンレスという商品を扱っているので、ステンレスのことを精一杯勉強して原稿を用意していたのですが、緊張もあって頭の中が真っ白になり、準備していた30分用の原稿が15分ほどで話し終えてしまった思い出があります。アタフタしている私を見て、皆から「もう終わって良いよ」なんて言われて切り上げたのを覚えています。そう思うと、私の後に入った方々は堂々と新会員卓話をこなしているので、羨ましいなと思います。西垣会員、本日の卓話期待していますのでよろしくお願いします。



新入会員の卓話はドキドキしますよね。うまく話さなきゃ、って思うし…。
会長も話せなかったんですね！今はめちゃ上手ですけど…。

幹事報告　平井幹事



10月19日(月)13時から17時、ハイトピア伊賀の3階で環境農林水産フォーラムが開催されます。入場無料ですので、ぜひご参加ください。
10月30日・31日の地区大会の集金について、まだの方はご協力をお願いします。

ニコニコボックスの報告　岡田委員長



鈴木会長：西垣君、卓話楽しみにしてます。
平井幹事：西垣さん、卓話お願いします。
西垣会員：本日よろしくお願いします。
南会員・小林会員・出後会員・福永会員：西垣さん、卓話たのしみです。
栗本会員：西垣君、新会員卓話お待ちしていました。
恒岡会員：19日・20日・21日と陶芸祭りがあります。是非おいで下さい。
来とくれ、見とくれ、買うとくれ。
子日会員：中尾さん、ありがとう。
伊藤会員：ちょっといい事がありました。先週例会欠席のお詫び。
吉田会員：ちょっといい事がありました。明日、次男の14歳の誕生日です。
長谷川会員：誕生月を自祝して。自祝って年でもないんですが…。
山本会員：誕生月を自祝して。
中尾会員：ホーム例会欠席のお詫び。

ロータリーの友の読みどころ　樋口会員



「ロータリーの友」9月号を読み、特に印象に残った点を紹介します。
まず、RI理事退任にあたって寄稿された水野氏の文章の中で、「制度は信頼を支えることはできるが、信頼そのものを生み出すのは人であり、その行動である」という言葉に深く考えさせられました。また、東京クロスシティロータリークラブのモンテレリ会長も「クラブは会長が作るものではなく、会員が作るものだ」と述べられており、どちらの記事からも、一人ひとりの行動と信念がクラブの信頼と発展を支えていることを改めて感じました。
また、「ロータリーブランド」の特集では、「信じられないほど認知されていません」という言葉が印象に残りました。多くの奉仕活動を行っているにもかかわらず、その活動が十分に知られていない現状が紹介されており、認知度向上のためには活動内容を単に伝えるだけでなく、そこに込められた思いや体験を“ストーリー”として発信することが大切であると学びました。
さらに、ロータリーのロゴや名称の使用について細かな規定があることも初めて知りました。普段は見過ごしてしまいがちな内容ですが、丁寧に読むことで多くの学びや発見がありました。今後も「ロータリーの友」を通じて、ロータリーへの理解を深めていきたいと思います。

職業宣言　奉仕部門　中尾会員



事業または専門職務に携わるロータリアンとして、私は次の要請に応えることを誓います。
・職業は奉仕の重要な機会であると考えること。
・職業の倫理的規範、国の法律、地域社会の道徳基準に従い、職業の品位を保つこと。
・顧客、雇用主、従業員、同僚、同業者、そして関係するすべての人々に対し、公正であること。
・社会に有用なすべての職業に対し、その価値を認め、名誉と敬意を表すること。
・自らの職業上の手腕を生かして、青少年に機会を開き、他者の特別なニーズに応え、地域社会の生活の質を高めること。
・事業または専門職務において広告その他の発表を行う場合は、正直を旨とすること。
・事業または専門職務上の関係において、ロータリアン同士だからという理由だけで特典や便宜を求めないこと。

新会員卓話　西垣会員



本日は新入会員卓話ということで、私自身のこと、会社のこと、そして仕事を通じて経験した出来事についてお話しさせていただきます。
私は旧大山田村の兼業農家に生まれ育ちました。父は大工として働き、農業は祖父が中心となって行っていました。祖父が高齢になってからは、田植機やコンバインの操作を私が担うようになり、現在も約1.5ヘクタールの米作りを続けています。今となっては「農業は手伝わなくていい」と妻に言ってしまったことを少し後悔しております。
私が勤務しております上野都市ガスは、上野ガスグループの一員として都市ガス事業を担っています。都市ガスは道路下のガス導管を通じてお客様へガスを供給する地域インフラであり、安全・安定供給が何より重要な使命です。
仕事を通じて最も印象に残っている出来事の一つが、1995年の阪神・淡路大震災です。当時31歳だった私は、復旧応援隊の一員として神戸へ派遣されました。被災地ではガス設備の点検や復旧作業に従事し、ライフラインの重要性を改めて実感しました。この震災を契機に、耐震性の高いガス管の導入や緊急時の応援体制整備など、業界全体の防災対策が大きく進みました。
また、2000年には伊賀青年会議所（JC）に入会し、多くの学びと出会いを得ました。その経験がPTA活動や地域団体の役員などを引き受けるきっかけにもなりました。
さらに、2017年には都市ガス小売全面自由化という大きな転換期を迎えました。競争環境が変化する中でも、地域のお客様に安心して利用していただけるサービスの提供を続けています。
都市ガスは普段目に見えませんが、地域の暮らしを支える重要なインフラです。安全と信頼を守ることが私たちの責任であり、地域社会への貢献につながると考えています。
ロータリークラブもまた、「地域への奉仕」という理念を大切にしています。私も皆様とともに学び、活動しながら、少しでも地域社会のお役に立てるよう努めてまいります。
今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。ありがとうございました。



西垣さん、少し慣れてくださいましたか？
物静かなアナウンサーの様なお声でお話し下さってありがとうございます。
安全を守ってのお仕事頑張って下さいネッ！よろしくお願いします。

本日の行事　夜間例会





今日は親睦委員長の中西会員がお休みのため、北澤会員が夜の親睦の司会をしてくれました。
余裕のVサインです（笑）





